

② 地域住民・保護者・教職員への周知・啓発

地域住民・保護者・教職員への周知・啓発を図り、関係者の参画を促すため、以下のような工夫がされている校区があります。

○ 住民の参画意識を醸成するための工夫

「地域協育ネット」のネーミングやキャラクターの募集や、キャラクターを取り入れた旗、ウインドブレーカー等の作成により、住民の参画意識を醸成するための工夫をしている校区があります。



詳しくは
P11,18,32,56

○ 多様な広報手段を活用した情報発信

地域情報誌や地域協育ネット通信、学校だより、地域のケーブルテレビ等の活用や講演会の開催により、学校・家庭・地域の連携の重要性を発信している校区があります。



詳しくは
P11,18,41
43,72

③ 多様な世代の参画

高校生から高齢者に至るまで、様々な世代の参画による教育支援活動が行われています。

○ 高校生の教育支援活動への参画

放課後子ども教室に高校生が参画し、地域の支援者とともにボランティア活動を行っている校区があります。



詳しくは
P19,21,23

○ 学校施設や公民館の活用による地域住民との交流

学校施設を日常的に地域に開放することにより、子どもたちと地域住民の交流を図ったり、公民館に集う様々な世代の知恵を結集して、子どもの心を育てる取組を行ったりしている校区があります。



詳しくは
P54,62,63
70,71,73,81

○ 「やまぐち教育応援団」の活用

「やまぐち教育応援団」(P92,93)に登録されている事業所等を活用し、授業支援や職業講話、職場体験を行っている校区があります。



詳しくは
P45,85

④ 学校運営の充実・改善に向けた取組

「地域協育ネット」の推進により、学校運営の充実・改善につながる取組が行われています。

○ 教職員全員参加による組織体制の構築

学校運営協議会の運営に教職員全員がかかわる仕組みを構築し、開かれた学校づくりに取り組んでいる校区があります。



詳しくは
P20,32

○ 小中連携による乗り入れ授業等の実施

小中連携により、小・中学校の教員が、乗り入れ授業等を実施している校区があります。



詳しくは
P16,29,33,37
39,45,49,53

○ 高等学校との連携

地域にある高等学校との連携を図っている校区があります。



詳しくは
P21,23,33